

南種子町立島間小学校学校だより（創立149年）

令和5年度 7月号

令和5年7月20日 発行

# 島間の風

「元気登校！ 満足下校！ ひとみ輝く島間っ子」

児童数31名 教職員数11名

発行責任者 校長 南 健

## 豊かな心を育む充実した夏休みを

校長 南 健

1学期が終わります。子供たちも行事の度に経験を積み、少しずつ成長してきました。そして、なによりも子供たちが大きな事件や事故に遭わず、無事に1学期を終えることが一番です。

さて、いよいよ子供たちが楽しみにしていた夏休みが始まります。夏休みは、学校生活を離れて、家庭や地域が生活の中心となります。この夏休みは、家族や地域の人たちと、いろいろな形でのふれあいをしてほしいと願っています。

そこで、夏といえば花火ですが8月には南種子町でもロケット祭りが開催され、この日は花火大会も行われます。親子で花火を観にでかけられる家庭も多いのではないのでしょうか。やはり、華やかな打ち上げ花火には、夏の風物詩にふさわしい趣があります。江戸時代から庶民の大きな楽しみであったということですが、最近では、大きさや規模とともに花火のデザインが工夫され、その華やかさや美しさに驚かされます。

花火は夏のものというのは日本だけであって、中国は正月、イギリスは秋のイメージだそうです。また、欧米の花火の玉は円筒形が主流でほうき状に花が開くのに対し、日本の花火は球状で360度に開きます。そのため様々なデザインが工夫できたことから、世界最高といわれるまでに発展したのだそうです。

昔、江戸の町では、鍵屋と玉屋という二大花火屋が、大川（今の隅田川）の下流と上流に分かれ腕を競い合ったようです。昔から打ち上げ花火のときには、「たまや」、「かぎや」の掛け声が響き渡り、それが今でも掛け声として残っているのだそうです。そんな日本の花火師の伝統技術について花火を観ながら子供たちに語ってみてはどうでしょうか。



また、夏休みは、日頃できない様々な体験活動をする良い機会です。地域の自由研究に取り組んだり、家の手伝いをしたりと、夏休みでなければできない有意義な活動に積極的に取り組んでほしいと思います。子供たちは、様々な体験活動を通して、考える力、耐える力、感謝の気持ち、畏敬の念等を身につけ、それが子供たちの「豊かな心」を育むことにつながると考えます。

子供たちが充実した夏休みを過せるよう、家庭や地域であたたかく見守っていただきたいと思っています。

### 【お礼】

南種子町公民館婦人部のみなさんより、タオルを寄贈していただきました。有効に利用させていただきます。ありがとうございます。

## 【校内水泳大会】

7月8日(土)に校内水泳大会が行われました。保護者や祖父母のみなさんの参観や応援の中、天候もよく、子供たちは元気いっぱい日頃の学習の成果を発表してくれました。声援や拍手のおかげで、子供たちは、より一層の頑張りを見せてくれました。得意な子も少し苦手な子も自分の力を最大限に出せたことと思います。初めての1年生も水を怖がることなく、水遊びの中で、潜ったり体を浮かせたりしながら学習の成果を披露してくれました。

いよいよ夏本番！これからが楽しみです。



## 自ら(水から)命を守る！

### ◆PTA救命講習会

8日(土)に南種子分遣所の方を講師に招き、PTA救命講習会を行いました。夏休みのプール開放を前に、いざというときの対応と心肺蘇生法、AEDの使い方を3つのグループに分かれて実技講習しました。保護者のみなさんは、真剣に取り組む、積極的な質問もありました。水難事故がないことが何よりですが、いざというときの備えや心構えは、とても大切です。夏休みを前に意識を高める良い機会となりました。



### ◆着衣水泳

18日(火)に全学年、着衣水泳を行いました。衣服を身につけた状態で入水し、浮いたり泳いだりすることの難しさを体験し、その上で命を守るための方法を試しました。ペットボトルを使って顔を水面から出す方法を試した後、ライフジャケットを着用し、入水しました。子供たちは、簡単に浮くことができることに驚きの声をあげ、ライフジャケットの威力を体感しました。

ライフジャケットは、海や川での遊びでの必需品です。ぜひ、海や川でのレジャーに備えて準備をお願いします。



## 【第1回学校関係者評価委員会】

18日(火)に「第1回学校関係者評価委員会」を開催しました。昨年同様、本年度の関係者評価委員は次の方々をお願いし、御多用の中、来校して頂きました。

【令和5年度島間小学校学校関係者評価委員】

元川 孝男さん 船川 智和子さん  
柳田 陽介さん 柳田 宝生さん

本年度の学校経営や1学期の取り組みに対する児童・保護者・職員の評価等の説明を行い、実際に授業を参観した後に、質問や御意見を頂きました。今年度も島間小学校を温かく且つ厳しい目で見守りいただければと思います。よろしくお願いたします。



## 地域・保護者・青パト見守りに感謝

1学期も大きな事故やけが等がなく、子供たちが安全に生活できたのは、多くの方々に見守られているのおかげです。保護者や地域の方々の毎朝の登校見守り活動、種子島地区防犯協会のみなさんの青パト見守り活動に心から感謝申し上げます。7月20日現在、交通安全無事故記録が7,963日を迎えています。8月26日には、8,000日が迎えられるよう、子供たちと共に教職員一丸となって交通安全に努めていきたいと思ひます。これからも子供たちの安全を見守ってくださいますよう、よろしくお願致します。



## 【夏季休業中の学校閉庁のお知らせ】

南種子町では、学校における働き方改革を通じた教育の質の維持・向上に向けて業務改善の一貫として県が「リフレッシュウィーク」として設定している期間中に、今年度は以下の期間で「学校閉庁日」が設定されました。夏季休業中でも職員は出勤していますが「学校閉庁日」は、土・日・祝日と同様に職員が不在となります。ご理解とご協力の程、宜しくお願いたします。

【期間】 8月14日(月)～8月16日(水)

\* この期間中に何かありましたら直接、校長又は教頭へご連絡ください。



クリーン作戦！（海岸清掃）



ロックバラシングに挑戦！



スイカわり



川遊び



火おこしに挑戦！



# PTA全体レク～磯遊び～



7月8日にPTA全体レク（磯遊び）を行いました。夏本番を直前に島間の海岸を清掃し、いろいろな遊びや火おこしを体験しました。子供たちは、磯遊び・川遊びを全身で満喫することができました。



クロ釣り



7月19日に3・4年生が、カリフォルニア州サンフランシスコに帰省中の西田有真くん（3年生）とのオンライン交流を行いました。子供たちは、アメリカでの生活や学校について質問したり、島間小の様子を伝えたりしていました。8月21日の出校日には会えることを楽しみに交流を終えました。



島間  サンフランシスコ  
西田有真くんとのオンライン交流 R5. 7. 19